

『キャンサーロスト』体験から
がん罹患経験者へのかかわり方を考える

がん罹患経験者が抱えている社会的不安や苦悩とは



産業カウンセラー | 両立支援コーディネーター |

1979年、広島県出身。ヘルスケア関連会社勤務の2017年（38歳）に中咽頭がんに罹患。復職を果たすが、2021年に局所再発。現在は経過観察中。

2019年、がん罹患患者経験者の人生の再挑戦を後押しするため一般社団法人「がんチャレンジャー」を設立。

著書に「キャンサーロスト『がん罹患後』をどう生きるか」（小学館新書）。その他、「がん対策推進企業アクション」認定講師、千葉県がん対策審議会専門委員として活動。

講師：花木 裕介氏

一般社団法人がんチャレンジャー代表理事

がん罹患によって失った目標、挫折・喪失体験（キャンサーロスト）を抱えながら生活する苦悩、人が人に寄り添う社会づくりに貢献するための活動についてご紹介いただき、がんサバイバーとの向き合い方やかかわり方について、皆さんと一緒に考える機会にしたいと思います。

2024/9/14（土） 10：30～11：30

（10：00～受付開始）

対象：どなたでもご参加いただけます 参加費：無料

緑が丘地域活動センター グリンパル（多目的ホール）

（申し込み方法）

右記のQRコード、または下記アドレスもしくは電話からの申し込みを受け付けます。オンライン参加希望者は申し込み後、詳細をお知らせいたします。

（問い合わせ）

〒078-8510 北海道旭川市緑が丘東2条1丁目1-1

旭川医科大学病院リハビリテーション部

Mail：asahikawaganreha@gmail.com Tel：0166-69-3550（担当：高橋）

主催：旭川がんのリハビリテーション研修会実行委員会

後援：旭川市、旭川市医師会

